

第1回

ボヘミア・フォーラム

2016年

12月10日 土 14:00-18:00

会場：東京大学（本郷キャンパス）法文2号館2大教室

ボヘミア/モラヴィア/チェコ/スロヴァキアの歴史、文学、芸術、文化、政治に関心を寄せる人びとの幅広い交流の場となることを目指し、本フォーラムを開催いたします。

第一部

林忠行（京都女子大学）「開会の挨拶」

薩摩秀登（明治大学）

「国のはじまり：中世チェコ国家の誕生に関して」

大野松彦（日本学術振興会特別研究員PD）

「カール四世の美術：その国際性」

長與進（早稲田大学）「大正期の日本＝チェコ（スロヴァキア）交流史のいくつかのエピソード『チェコスロヴァキア日刊新聞』を読む」

[進行] 篠原琢（東京外国語大学）

入場無料・
予約不要

第二部

三谷研爾（大阪大学）「日本における〈プラハのドイツ語文学〉」

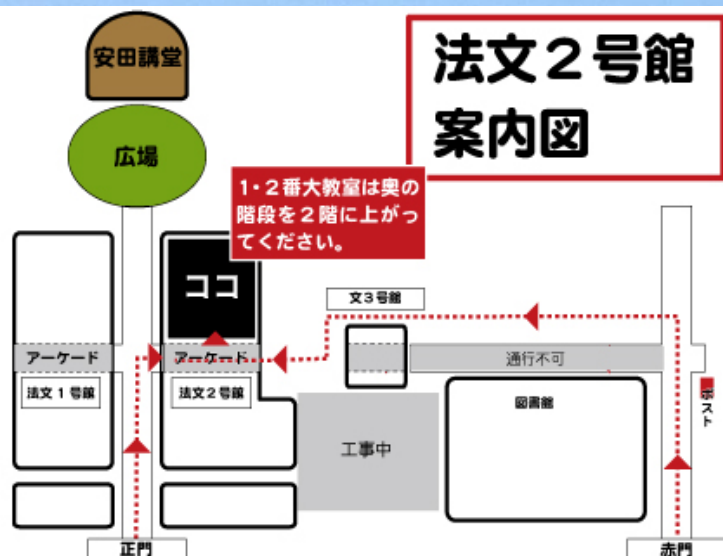
梶原初映（CUKR編集長・チェコ語講師）「チェコ語教室10年のあゆみ」

〈ディスカッション〉

飯島周（跡見学園女子大学名誉教授）「閉会の挨拶」

[進行] 阿部賢一（東京大学）

法文2号館 案内図



終了後の懇親会（会費4千円）に参加を希望される方は、11/30までに下記問合先までご連絡下さい。

主催：ボヘミア・フォーラム準備委員会
共催：東京大学文学部現代文芸論研究室
問合先：bohemia.forum.jp@gmail.com